

# 戦争法で、血を流すことが現実!! 南スーダンPKOから撤退を!

戦争法の成立によって、海外での武力行使が真っ先に問題になるのが南スーダン PKO (国連平和維持活動) です。中谷防衛相は 13 日、今月交代する陸上自衛隊の施設部隊 (第 9 次隊) では、「駆けつけ警護」はしない方針を明らかにしましたが、これはもともとの方針を確認したに過ぎません。政府は、武力行使の訓練や事前準備を十分に行った上で任務追加に踏み切ろうとしているのです。来年の 5 ~ 6 月に交代する部隊には新しい任務が付与される危険性があります。

## 自衛隊の南スーダンPKO派遣はすでに破綻している

南スーダンは 2013 年 12 月以降内戦が激化し、停戦合意の成立など自衛隊 PKO 派遣の前提 (5 原則) さえ崩れています。現在派遣されている約 350 人の自衛隊 PKO 部隊は首都ジュバの国連施設内に立てこもり、他国軍のために宿舎を作ったり、国連施設内の道路を整備したりしているだけです。本来の PKO 活動さえしていません。

## 「駆けつけ警護」とは、内戦の現場へ突入せよということ

国連施設内に引きこもるしかなくなった自衛隊に「駆けつけ警護」の任務を新たに付与するとは、政府軍と反政府軍の武力衝突が起きている戦闘地域に重装備をした自衛隊が出て行き、内戦の当事者として関わっていくことを意味します。住民に銃を向けることでもあります。きわめて敵対的で危険な任務です。

## 装備も派遣部隊も戦争するためのものに差し替え

「駆けつけ警護」をするためには、現在主力の建設大隊 (工兵部隊) ではなく、重装備の戦闘部隊を送り込むことになります。「敵」に打撃を与え殲滅するためには、装甲車で機動する機関砲や対戦車砲・ロケットなど重火器で武装した数百人の大規模な部隊、戦闘ヘリ部隊まで必要です。自衛官の戦傷者が出た場合の戦時救護体制の検討などもされています。これが政府の言う訓練や事前準備なのです。

## 南スーダンPKOから撤退すべき 違憲の戦争法は廃止!

私たちは海外派兵を行う PKO 活動そのものに反対です。さらに「駆けつけ警護」に踏み出せば殺し殺されることになるのは確実です。海外で活動する大半の NGO (非政府組織) が「自衛隊に来てほしくない」「日本人がテロの標的になってしまう」などと自衛隊の海外派兵・武力行使に反対しています。PKO 派遣条件が崩れた南スーダンからは今すぐ撤退すべきです。交代部隊の派遣をやめるべきです。

違憲の戦争法は憲法違反です。いまずぐ廃止すべきです。

違憲の戦争法廃止!

国連施設内の道路整備 (左)  
から武力行使の戦術訓練  
へ自衛隊の役割が根本的に  
変わってしまう。



# 翁長知事の埋め立て承認取り消しを支持します!!

**安倍政権は、高裁への代執行提訴をやめるべき!**

**辺野古新基地建設反対の声を「本土」からあげよう!**

安倍政権がやっていることは、沖縄県の民意を踏みにじり、地方自治をも破壊する暴挙です。

沖縄県名護市の辺野古に米軍の新基地建設を強行しようとしていることに対し、**沖縄県の翁長知事は、10月13日に埋め立ての承認を取り消しました。**これに対して防衛省沖縄防衛局は「行政不服審査法」を持ち出し、知事の埋め立て承認取り消しの効力停止を、身内の国土交通相に求め、国交相は停止を決定しました。本来「行政不服審査法」は、公権力から市民の権利を救済する法律です。**安倍政権が国の機関に申し立てること自体、法の趣旨に反します。**

国交相はまた、知事から埋め立て承認の権限を奪う強制代執行の手続きとして埋め立て承認取り消しを撤回するよう知事に指示しましたが、知事はこれを拒否しました。私たちは知事の判断を強く支持します。**安倍政権は強制代執行手続きを求める高裁への提訴をやめるべきです。**

沖縄防衛局は28日から基地の本体工事を開始しました。しかし、これは、米国向けに工事が進んでいることを示すアピールです。**沖縄県民は、翁長知事を全力で支え、島ぐるみで闘い、工事を遅らせています。11月11日には、米軍キャンプ・シュワブ前に過去最多（集会を除く）の約500人が集まるなど、抗議行動はますます激しくなっています。**これに対し政府は、東京から警視庁の機動隊を動員するなどして、運動を押しつぶそうとしています。

このような異常事態を前に「本土」の世論が無関心ではできません。「本土の反対が強くなれば厳しいが、今はそうでもない」という首相官邸からの声も報じられています。**沖縄を孤立させないよう、今こそ「本土」から反対の声をあげていきましょう。**

世界一危険な普天間基地は撤去しかありません。**辺野古にもどこにも代替地はいりません。**在日米軍基地が「抑止力」というのはデタラメです。**戦争の危険と基地被害をもたらすだけです。**翁長知事の辺野古埋め立て取消を断固支持し、安倍政権に新基地建設やめろの声をぶつけましょう!

ライブインピース@カフェ

**「南スーダン PKO 駆け付け警護とは戦争すること」**

**11月29日（日曜日）13:30～16:30**

西成区民センター（地下鉄岸里、天下茶屋駅下車）

第一部

- ①「駆け付け警護」は、戦闘現場に突入して敵を殲滅する軍事作戦（映像視聴）
- ②内戦状態の南スーダンPKO
- ③防衛省が、「戦闘地域」派遣を想定し戦傷者救護を検討 ほか

第二部

伊丹フィールドワーク報告

**ライブ・イン・ピース☆9+25**

TEL 090-5094-9483（事務局 大阪）E-mail [liveinpeace\\_heiwa@yahoo.co.jp](mailto:liveinpeace_heiwa@yahoo.co.jp)

<http://www.liveinpeace925.com/> [http://blog.goo.ne.jp/liveinpeace\\_925](http://blog.goo.ne.jp/liveinpeace_925)